

平成 28 年度学校教育自己診断（結果）

教職員

【教育活動に関するもの】

※下記 ◎：よくあてはまる ○：ややあてはまる △：あまりあてはまらない ×：まったく 未：未記入

		※提出 126 人 (100%)				
		◎	○	△	×	未
1	児童生徒の実態に応じた様々なコミュニケーションの方法を把握し、活用している。	33%	61%	3%	0%	2%
2	児童生徒の実態に応じた、専門性のある授業を行っている。	27%	61%	10%	0%	3%
3	学校は、児童生徒の健康や安全について充分配慮・対応している。	48%	46%	5%	0%	2%
4	運動会や校外学習、宿泊学習などの学校行事は、児童生徒が参加しやすいように工夫をしている。	50%	44%	4%	0%	2%
5	学校は児童生徒の発達段階や実態に応じて生命を大切にする心や社会ルールを守る態度の育成に努めている。	46%	48%	4%	1%	2%
6	学校は児童生徒の発達段階に応じて、自立と社会参加に向けた生きる力をつける教育（キャリア教育）を推進している。	38%	50%	9%	1%	2%
7	学校での様子を懇談会や授業参観・連絡帳・便りなどによって、知らせている。	61%	34%	2%	1%	2%
8	「個別の教育支援計画」（「個別の指導計画」を含む）は、本人・保護者のニーズをもとに作成し、適切に評価している。	46%	42%	7%	1%	4%
9	児童生徒の障がいやその特性について理解している。	43%	48%	7%	1%	2%
10	教職員は、児童生徒一人ひとりのニーズに応じた指導・支援を行っている。	38%	53%	7%	0%	2%
11	教職員は、教育活動全般において、児童生徒の人権を尊重する姿勢で指導を行っている。	47%	43%	9%	0%	1%
12	教職員は児童生徒に対して適切な言葉がけをしている。	34%	57%	7%	0%	2%
13	教職員は来校者に対して適切な言葉がけをしている。	51%	44%	5%	0%	0%

【学校運営・学校経営に関するもの】

14	校長は自らの教育活動や学校経営について考え方を明らかにし、リーダーシップを発揮している。	57%	34%	6%	2%	1%
15	学校運営に教職員の意見が反映されている。	18%	58%	19%	5%	1%
16	分掌・学年運営等に教職員の意見が反映されている。	19%	59%	14%	6%	1%
17	各委員会等が適切に設置され、役割を担うことができている。	21%	59%	18%	1%	2%
18	教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされている。	17%	48%	30%	3%	2%
19	地域の学校や医療・福祉機関等との地域連携が適切にできている。	26%	57%	16%	0%	2%
20	施設設備の点検・管理が適切に行われ、安全で円滑に利用できる状態である。	24%	58%	15%	3%	0%
21	事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている。	29%	57%	13%	1%	1%
22	保護者、地域への学校の情報発信を、ホームページや配布物などを用いて努めている。	27%	56%	14%	2%	2%
23	校内研修が計画的に実施され、教育実践に役立っている。	30%	54%	14%	2%	2%
24	教職員間に信頼関係があり、意見を率直に言える環境、雰囲気である。	18%	50%	23%	8%	0%
25	教職員は円滑なチームティーチングをおこなっている。	22%	57%	15%	4%	2%
26	教育活動全般について、意見を率直に言える環境、雰囲気である。	17%	55%	21%	6%	2%